

第9期室蘭市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

自由記入設問 記述（まとめ）

自由意見は記入された方の意図がそのまま伝わるよう、可能な限り原文を尊重して掲載していますが、明らかな誤字・脱字と思われる字句は修正しています。また、本アンケートの趣旨と異なるものや、個人(団体)が特定できる記述、誹謗・中傷等は削除しています。

I. はじめに

<本資料の見方>

(1) 意見者の属性は、性別、年齢、地区で表しています。

※地区は、「祝津・白鳥台・本輪西地区」、「中央・母恋・輪西地区」、「東・高砂地区」、「中島・港北地区」の4地区に分け、意見の属性の後ろにそれぞれに①～④の番号を振って表しています。

- ・祝津・白鳥台・本輪西地区：①
- ・中央・母恋・輪西地区：②
- ・東・高砂地区：③
- ・中島・港北地区：④

(2) 意見は、内容ごとに大項目7、小項目20に分けています。ひとりの発言の中に複数項目があるものについては、項目ごとに分けて記載しています。そのため、意見数と合計数（回答者数）が一致しません。

II. 概要

(1) 本資料の意見は、令和5年4月27日から5月25日に実施した「第9期室蘭市高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の自由記述設問において、「高齢者がいきいきとした生活を送ることができる地域社会を実現していくための取組などについて、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください」にご回答いただいたものを記載したものです。

(2) 項目及び意見数

	項目	意見数	割合
1	健康づくり・介護予防		
1-1	健康づくり・介護予防	10	4.3%
2	介護保険サービス		
2-1	事業所サービス	4	1.7%
2-2	介護保険料	6	2.6%
3	地域支えあい・仕組みづくり		
3-1	地域活動、地域住民同士の協力による助けあい・支えあい	11	4.8%
4	認知症高齢者支援		
4-1	認知高齢者への対応	3	1.3%
5	住み続けられるまちづくり		
5-1	安価な高齢者施設について	8	3.5%
5-2	その他高齢者住宅について	7	3.0%
5-3	高齢者の住まい（生活環境）	13	5.6%
5-4	生活支援	13	5.6%
5-5	集いの場、生きがい・楽しみづくり	29	12.6%
5-6	相談支援・情報提供体制	8	3.5%
5-7	高齢者の就労	10	4.3%
5-8	移動手段、交通手段、道路整備	25	10.8%
5-9	災害等緊急時対応、防犯・防災	1	0.4%
6	医療		
6-1	医療設備・医療提供体制	8	3.5%
7	その他		
7-1	福祉全般、市全体、施策等	22	9.5%
7-2	先々の不安、悩み	8	3.5%
7-3	感想、アンケートのこと	18	7.8%
7-4	新型コロナウイルス	2	0.9%
7-5	その他	25	10.8%
	合計	231	100.0%

(3) 項目ごとの主な意見

	項目	主な意見
1-1	健康づくり・介護予防	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期間の健康維持のため、冬の運動出来る施設が必要。 ・身近に運動が出来る所が欲しい。
2-1	事業所サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職の教育。未熟な人が多い。 ・介護予防のためにも単身者には希望があれば週2回のデイサービスを認めてほしい。
2-2	介護保険料	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険の料金を支払しやすい金額にしてほしい。
3-1	地域活動、地域住民同士の協力による助けあい・支えあい	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中心は町会、活発であってほしい。 ・近隣の助け合の為に、相互支援への充実した施策がほしい。 ・気軽に声かけをし、町会がもっと高齢者に気を配ってほしい。
4-1	認知高齢者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症とわかる人がいる時は声かけをして行くべき。 ・認知症は介護保険を払っていてもオムツなどサービスを受けられない場合もある等、現状差別がある。
5-1	安価な高齢者施設について	<ul style="list-style-type: none"> ・安く入りやすい、施設を作ってもらう事が一番の願いです。 ・自立している単身高齢者が低額で入居できる共同住宅的な施設がほしい。
5-2	その他高齢者住宅について	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の事が出来なくなったら、すぐに入居できる高齢者向けのホームがあると安心。 ・一人住まいの高齢者達の住居の確保。
5-3	高齢者の住まい（生活環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪車が入っても歩くのが大変、自分で除雪しても雪を置く場所が無い。 ・公園を整備し遊具やベンチを使用できる環境にしてほしい。
5-4	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物をする場所を増やしてほしい ・年金が少なく、医療費・税金は高い。 ・1人暮らしの高齢者には定期的に安否確認をしてほしい
5-5	集いの場、生きがい・楽しみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者自身が集い、会話のできる場所や機会を増やす場を作ってほしい。 ・老人が歩いて行ける範囲での集まりたい。 ・高齢者だけの集いの場じゃなくてそのなかに子どもや若者も居る場所を作ってほしい
5-6	相談支援・情報提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な時に相談・手助けをしてくれることが大切 ・相談窓口を明確に示し、誰でも利用しやすい、相談しやすい仕組みを作ってほしい
5-7	高齢者の就労	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の就労の機会を増やしてほしい。生き生きと活動出来る人も多くいるのではと思っている。 ・高齢者が少しでも長く就労を続けられる仕組みを充実してほしい。
5-8	移動手段、交通手段、道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの時間がないので不便である ・乗り合いバス等、老人が利用できる交通手段がほしい。 ・高齢者の乗り物の料金を検討してほしい ・自動車での移動しか出来ず、歩いて行ける場所が無い。
5-9	災害等緊急時対応、防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・室蘭の中に（役所、催し物其の他）海の埋立地の方面で、不安有ります（自然災害）
6-1	医療設備・医療提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費を安くして欲しい、補助してほしい。 ・在宅医療充実のためのシステム作り。 ・市内3総合病院の統合により、病床の半数近くを長期療養型病床に変更してほしい。

	項目	主な意見
7-1	福祉全般、市全体、施策等	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所等一ヶ所で手続きが終わる窓口を作してほしい。 ・介護期間を出来るだけ短くする施策、生きがいづくり、健康づくり、高齢者向け住まいの充実を図るべき。
7-2	先々の不安、悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・だんだんと生活が苦しいので、先が心配。 ・将来介護状態になった場合支援センターなどどの程度世話してくれるか不安。
7-3	感想、アンケートのこと	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにより生の声を吸い上げて現実に役立つ方策を考えていただきたい。 ・いろいろな制度があることを知って安心しました。
7-4	新型コロナウイルス	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのせいもあって、家の中にとじこもる老人が多いような気がします。 ・コロナの事も有り、まったく人と話す場合が少ない。
7-5	その他	その他の意見は、項目に当てはまらない様々なご意見のため、主な意見に記載することを割愛。

Ⅲ. 意見一覧

1. 健康づくり・介護予防

1-1. 健康づくり・介護予防

- 宮の森体育館が移動になり不便を感じている。蘭東地区にスポーツが出来る（屋内）場所を作ってほしい。老人に運転免許返納を云ってるのであれば、身近に運動が出来る所が欲しいです。その為に運動出来ずにいる人が認知症になりそのような人が増えてほしくないです。(女性・77歳・③)
- 健康づくりや生きがいづくりを進める 介護予防(女性・75歳・②)
- 冬の運動出来る施設が必要(男性・71歳・④)
- 介護予防に力を入れていただきたい。(男性・73歳・③)
- 健康診断の充実(男性・65歳・④)
- 健康づくりと介護予防の推進(男性・77歳・③)
- 高齢者がかるいスポーツなどピンポンなどバレー(男性・83歳・③)
- 健康に気をつけて、自立する事。(女性・67歳・①)
- 特に冬期間の健康維持のため、身近で楽しめるだんパラスキー場の存続をするべきである。高齢者は、周辺のスキー場へ行くのは大変であり、市内にある施設の存続が必要である。(男性・81歳・①)
- 高齢者が増加するなかで、福祉関係は増々大きな負担となります。自分の経験から考えますと、70才代での活動がその後の健康に影響を与えています。(男性・88歳・④)

2. 介護保険サービス

2-1. 事業所サービス

- 優しさ、話しを聞く大切さ介護職の教育。未熟な人が多い。(不明・不明・不明)
- 私はまだ施設職員として働いています。介護を受ける状態になってもやはり家で暮したいという方がたくさんいます。在宅で色々なサービスを受け一生を終えることができるような社会になればいいと思います。(女性・66歳・③)
- 介護予防のためにも単身者には希望があればデイサービスを週2回は認めてほしい(要支援1で外出できる足のない者などの限定者に限るを条件に)(不明・不明・①)
- 2020年入院中認知症ばかりの部屋で3ヶ月しゃべることなかったのが退院後コロナで隣り近所でしゃべることなし。現在しゃべれない他人とは筆談でやりとりしている。職員の方にめんどろかけのばかりで有難うございます。週の1度デイサービスに行ってます。支援1です。(女性・96歳・③)

2-2. 介護保険料

- 介護保険料が高いので生活費のやりくりがたいへん(男性・66歳・③)
- 年金額は増えないのに健康保険料、介護保険料等支払いは増えて物価は高騰しています。物価

にスライドして年金額を値上げするべきだと思います。(女性・66歳・③)

- 高齢者について、介護保険の料金を支払しやすい金額にしてほしい。(男性・87歳・④)
- 介護を受けていないものから高額な保険料を取る事は納得出来ない。(女性・82歳・④)
- 事業所や施設を増やすことは、勿論大事だが、質の高さや豊富さだけを追求して介護保険料の増に結びつけるのは反対！！(男性・79歳・④)
- もう90才過ぎたら使わなくても介護認定してほしい。ズーと保険料払いばなし(いつでも使える用に)無条件で…いちいち手続きしなきゃならないので大変。90才過ぎたら介護認定する事。(女性・94歳・④)

3. 地域支えあい・仕組みづくり

3-1. 地域活動、地域住民同士の協力による助けあい・支えあい

- 自分がより高齢になるにつけ、元気な方(高齢でも)若い方、子供達の理解(その立場の)が進めば少し暮らし易くなるのではと思います。先日街路の草木の手入れをしていた所高校生の男の子がおつかれ様ですと通って行きました。そんなひとことでも心がやわらかくするこの頃です。ご近所の若い方達にそう言われたことはありません！！(女性・72歳・④)
- 町会がもっと高齢者に気を配ってほしい。何もないので町会退会しました。コロナだけではないと思います。(女性・78歳・③)
- 高齢者でありましてもお元気な方がいらっしゃいます。地域の班長さんのような方で気軽にお話しかけられる事が出来るふんいきがあれば良いと思います。民生いいんの方だと何月もお会いしませんし私は息子と二人ですでお会いした余りありません。昼間は一人ですでお話したい時もあります(女性・86歳・④)
- もっと基本的な質問が必要！！ 町内会の市との充実！！(近隣の助け合の為に何か(雪かきの為又散歩手助け他)を援助する施策)(男性・70歳・④)
- 家族・近隣住民間に於いての生活上の相互支援への取り組みの充実を計り、各々が積極的に地域活動に参加できれば良いと思います。(男性・67歳・①)
- ご近所が仲良く過ごせれば良いなと思います。(女性・73歳・①)
- 高齢者が1人で住んでいて最近見かけないねと他の人に聞かれても「分らないね」としか言いようが無くしてはがゆい思いをしてる事が最近多くなりました！(女性・72歳・②)
- 町会も自主的に町内会の独居その他の方把握し、町会費も納め行事に参加出来ない方もいらっしゃる様ですのでこの事を考えておりました。(女性・82歳・③)
- 1人生活をしている所に1ヶ月に一度でも話し相手回って来て下さるとうれしい。一日一度も声出す事もない日が多い。(女性・81歳・③)
- 地域の中心は町会、活発であってほしい。ご近所さん達とはにっこり挨拶、そして少しの会話を(当りまえのことですが)(女性・85歳・①)
- 理想ですが古い建物をリノベーションして、1階に高齢者部屋と幼稚園、そして2階に看護や介護の学校施設などが入った建物が有ると、お互いに助け合う生活が出来るのでは。老人と子供が毎日顔合わせていると元気になる。2階の学生さん達は実践的な勉強もできるのではと思います。廃校に成っている学校など全館でなく一部の建て物で使用できたらと思います。(女性・70歳・④)

4. 認知症高齢者支援

4-1. 認知症高齢者への対応

- 自己の健康意識から努力している人と、全く努力意識の無い、あんたは治す人で病院と薬頼りの人と差別化を図ってもらいたい。(別紙新聞切り抜き添付) 身体障害者と精神障害者の差別があまりにも大きい。例1):精神障害者(認知症者)は一人で通院は出来ない必ず付き人が必要(交通費2人)で、身体障害者は一人でも用をたせる人もいる。例2):認知症者(精神障害者)は介護保険を払っていてもオムツなどサービスを受けられない場合もある。など等多くの差別がある現状を少しでも公平な政治を望みます。(男性・82歳・④)
- 義母の意見です。私の言う事はなかなか聞いてもらえず、訪問リハビリの先生、ケースワーカーの人に相談して対処してもらおう事が多いです。障害者の対応はむずかしい事が沢山あります。(女性・67歳・③)
- 町内会内も高齢化している事は承知しているが、認知症とわかる人がいる時は声がけをして行くべきで、役員が民生委員の連絡先がわからない等、ありえない事だと思う。民生委員も家族に認知を思われる方の連絡先は知らせておくべきと思う。町内会はそういう役割もしっかり充実して頂きたい。(面倒な事には関わりたくないのは誰しも同じ)(女性・69歳・①)

5. 住み続けられるまちづくり

5-1. 安価な高齢者施設について

- 施設入所の時、有料ホームが増える事があるがなかなか自身の収入で入所がむずかしくなる時があるとの話は聞きます。又、自分の希望の地域で入所出来れば良いのですが…。やはりむずかしいのかな?(女性・76歳・①)
- 高齢者が入りやすい、安くて入りやすい、施設を作ってもらおう事が一番の願いです。(不明・78歳・④)
- 今後老人ホームに入所する様になっても高額の為入所出来ないのではないか。(男性・76歳・④)
- 有料老人ホーム、年金生活だけでは支払いが大変なので安い施設を作ってほしい。(女性・72歳・③)
- 自立している単身高齢者が低額で入居できる共同住宅的な施設があれば。自立している単身高齢者の市営住宅等の入居条件の緩和(保証人の有無)(男性・75歳・②)
- 年金で入れる(しせつ)をたくさんつくってほしい。少なすぎると思う。(女性・80歳・②)
- 安価で入居できる老人ホーム等の施設の充実(男性・65歳・④)
- 年金で入れる施設を沢山作ってほしい!!(女性・70歳・④)

5-2. その他高齢者住宅について

- 自分の事が出来なくなったら、すぐにでも入居できる高齢者向けのホームがあると安心ですし、家族に迷惑かけたくないし負担にもなりたくない。今は元気ですが常にそう考えています。(女性・74歳・②)
- 高齢者施設に待機しなくても入所出来るようにしてほしい(収入に見合っ入所出来る)。(不明・不明・①)

- 今は70才になったので、アパートがあまり貸してくれない。膝関節の手術2回したんです。乳がん右全切、肺右1/3とってがんの定期観察で病院に行ってます。心臓は狭心症2ヶ月1回精神科はうつで行ってます。(女性・70歳・③)
- 高齢者有料老人ホームの住居新築化。(男性・68歳・②)
- 様々な施策により随分と生き易くなりました。これからも上記の様な取り組みがなされたならば将来は良い方向に行くでしょう。現在急がれることは、一人住いの高齢者達の住居の確保です。公営は少なく不便な立地、民営は敬遠。一対策対応必要。(男性・82歳・④)
- ちょっと勉強になった。高齢者の施設に入るための金銭面で明細(内容)がわかると良い。個人的でも良い。(男性・81歳・①)
- 高齢者の住居が高所の土地にある場合は、市が市営の住宅に入居を勧める。(男性・98歳・①)

5-3. 高齢者の住まい(生活環境)

- 銭湯気軽に入れる風呂増やしてほしいです。(男性・77歳・①)
- 新しい機器への使い方にとまどう(男性・80歳・④)
- 母恋地区は坂が多く冬は出歩く事も困難。雪が多く降った時だけ車道にチョコ〜チョコと除雪車が入るだけ。平坦な道でもアイスバンになっていて危険。従って冬期間は家ごもり。(女性・83歳・②)
- 道々の交差点、前後の歩道に除雪、押上げてる。除雪をよく考えてほしい。大変困る。高齢で排雪大変である。(男性・88歳・①)
- バス停について ①バスドライバーさんをお願い。縁石より50cmも離れてるとバスに乗る時大変こまる。なるべくえんせきに近く留ていただきたい。②冬等、バス停における除雪なんとかならないでしょうか?(女性・82歳・①)
- 除雪の方法についてご一考願いたい。(男性・87歳・①)
- 地域により坂道が多く私道には大きなトラックも入る中毎年修理です。助成金が出ているとはいえ道路愛護組合員達はお金を出し合って大切に守ってきましたが大変です。市の方でも町づくりの課題の中に入れ、沢山見学してほしい。冬には除雪も大変。若者は仕事へ、80才90才の老人が雪かきです。私道になると雪の寄せる所がありません。雪の積った朝は恐怖です。高齢者がいきいきと生活を送るための要望です。(女性・79歳・④)
- 町内会制度の負担が重く、退会したい。回覧板のやりとりや班長など高齢者には困難で、若い人は、昔と違い共働きで、参加が大変のようだ。DXSTなどをもっとすすめてほしい。(女性・82歳・①)
- 私の家は高台で、私道路で舗装が破損の時道路愛護組合より市に申し込6割負担をしてもらうのですが、空家が多く、個人負担も多くなり年金生活では負担が多く悩んでいます。又冬は雪の多く降った時は除雪もこない。今の所、近所の人達と除雪をしていますが、体が動かなくなったらタクシーも滑って上らず病院にも行けず、住みづらい市になります。(男性・77歳・④)
- 市民が生き生きとできる仲の良いどなたもこの町室蘭が大好きで一番住みたい所になってほしいです。(女性・71歳・④)
- 介護を受ける様になった時に嬉んで優しく接していただける社会、世の中になってほしいです。(女性・71歳・④)

- 公園に遊具もあり、ベンチもありながら除草がされておらず、使用されていない感が強い。各町会での除草が必要ならそれを実行するようにして欲しい。特に高齢者はベンチに坐り、元気な子供さんの遊ぶ姿を見るのも、外出する1つの楽しみになるはずです。(女性・81歳・①)
- 年齢が1才増えると共に物忘れが増している日々です。それでも1人の生活を出来るだけして行きたく、冬の除雪、歩道もコンクリートが見える様に家の廻りの皆様なさいます。人それぞれ家に入ってこれたらと思いつつ今はまだ無理をしながら私も除雪して居ますが、きれいにするのも、度が越えていると、身体無理が来て腰いたくなります。町会でも余り省令しないでほしい。(女性・77歳・①)

5-4. 生活支援

- 現在、2軒(親せき、知人)買い物ボランティアを週1回行っている。大変いきいきと喜んで買い物する姿を見てうれしく思います。買い物難民に支援を!(男性・72歳・③)
- 食事の支度がめんどろで出来あいのメニューをスーパーに数多くおいてほしい(女性・77歳・④)
- 高齢者(孤立老人の見守りを兼ねて)弁当配布するなど。(女性・77歳・③)
- 独居老人を月一回何らかの形で訪問し安否の確認をする必要がある。(女性・78歳・②)
- 1人暮らしの方、入院される場合、近所の人に一言あれば助かります。周りは1人で杖をつきながらも買物をしてる人を見かけます。私も少しでも動けたら自力で頑張る。(ボケないため)行政に頼るのは寝たきりの時。(女性・74歳・①)
- 支出を少なくする～高齢者の買い物等購入費の支援金補助 (男性・65歳・④)
- 少ない年金を減らさないでくれ!!(男性・70歳・①)
- 年金少ない。税金高い。高齢者が生活出来ない。(今でも大変な人がいるのに)(女性・66歳・④)
- 一定程度の所得補てんが必要ではと考えます。(低所得向けで、私本人は大じょうぶですが～)(男性・66歳・③)
- 高齢者には各税金額が高すぎて生活が大変。年金額が少ない。(男性・69歳・②)
- 親の事情で小学校に入学もしていないので、読み書きが全然出来ないの読み書きしなければいけない所にはどこにも行けない。(男性・85歳・③)
- 物価の安定(女性・72歳・①)
- 物価高がこれからも続くため、税金・医療費を下げてください。現在の暮に余裕があればいきいきした生活を送る事ができます。(男性・71歳・②)

5-5. 集いの場、生きがい・楽しみづくり

- 私の町会でしてるサロンや市の高齢福祉課主催の「えみなメイト」などに参加して、月1回でも会っておしゃべりしたり運動したりすることはとてもいい事だと思っています。(女性・75歳・①)
- えみなメイト教室へ参加して居ます。出かける時は身仕度・朝食を取り少しの間忙しく動き会場へ向い、スタッフの方達の笑顔で迎えられて先生の指導で身体を動かすととても楽しく終え今日来てよかったと身も心も軽い思いです。(私にはえみなが大好きです。)(女性・80歳・④)
- 高齢者自身が集い、会話のできる場所や機会を多くするため、各地域にその場を作る様な施設、施策を考えて下さい。財政困難な時代ですが、空室利用などできないかと考えていますが…。(男性・88歳・④)

- 港北町3丁目では高齢者が集まる所がない。(女性・74歳・④)
- 元気な高齢者の数が多いので、楽しめる場を安価で近場で提供出来たら良い(落語とか、若い人のダンスを見たり、交流等)(男性・79歳・③)
- 各町内会の高齢者への取組みが大切。町内会で、カラオケ、麻雀、朗読会、などへの取組みを望む。(男性・81歳・②)
- 自分で移動できるうちに、ボランティア(ゴミひろい)等に積極的に参加したいと思います。(女性・68歳・③)
- もっと人と人が出会える場がほしい。(女性・76歳・④)
- 老人が歩いて行ける範囲での集まり。町内会のイベントのような所だと参加しやすいのではと思います。(女性・70歳・④)
- 人とよく話す、外出する(女性・87歳・④)
- 高齢者同志が気軽に集い合える場所、楽しい企画等を考案してくれると嬉しいです。(女性・72歳・①)
- 自分も高齢になり何かに参加したいなあ〜と広報を見ますが高齢者の楽しみが無い様な気がします。(女性・72歳・③)
- 町会で冬(11月~3月)ぐらい、一カ月3回ぐらい何か(運動・マージャン等)してほしい。(不明・不明・不明)
- 高齢者が立ち寄りやすい集いの場を増やしてほしい(女性・74歳・④)
- 宮の森の体育館が入江に移転しなかなか集う場所に出向くことができなくなりさみしくなりました。また残念です。(女性・66歳・③)
- 八丁平は特に新しい家が建ち、知らない人ばかりなので、人のふれ合いがないのでケイタイの子供との連絡を3日に一度位する程度です。人とのふれあいを作りたいと思う事もあります。(女性・88歳・④)
- 高齢者の「健康寿命」を延ばすことが先決。そのための活動の場や手段を増やしていくこと。とくに室蘭は分散した地域ごとに集える場所を作っていくことがポイントだと思う。(男性・79歳・④)
- 簡たんな社会参加方法があれば良いと思います。(参加も、脱退もかんたんな方式の)(男性・66歳・③)
- 高齢者になり、自分が他人の為に役に立っていると感じる時、生きてる喜びを嬉しく思うので、そのような生き方をしていきたいと思っている。(女性・72歳・②)
- 高齢者が参加できる、しやすいイベントを企画。・他地域からの参加(室蘭独自のイベント)(男性・65歳・④)
- 高齢者が自由に参加出来るように公園等でラジオ体操のような、ヒザ等が痛くとも出来るようなシステムを考えて欲しい。小さなお子さんへの手助けは多く見られますが、高齢者に対しての心くばりが少なく感じます。(女性・81歳・①)
- 高齢者でも沢山の知識や技術を持っている方々がおられます。もう少し技術継承の場をもうけて頂きたい。(男性・70歳・④)
- 85才に成り生きる事のむずかしさを感じている毎日ですが、生きている間ガンバルがんばりましょうと吾れに言い聞かせていますが人とのふれあいが嫌になる時が有ります。(女性・85歳・①)

- 高齢者だけの集いの場じゃなくてそのなかに若者（子供もふくめ）も居る場所にして欲しい。子供達とのかかわりで老いても元気になれそう。（女性・77歳・④）
- 子どもの預かりやふれあいができる場所（お母さんの買物などの間とか病院などちょっとした時間に気軽に見守りができたりする）高齢者で可能な方が登録してマッチング出来たら良いと思う。大型商業施設などに場所があれば良いと思う。（女性・69歳・④）
- スーパーの一角に、待合室のようなスペース（椅子有り）があり、誰でも誰とでもおしゃべりが出来るのもいいかと思う。孫がいない人、保護者が忙しい人をマッチングさせる仕組みがあれば、お互いが助かると思う（登録制・近所制限有り）（女性・71歳・④）
- 板の上に住む年配のかたは、友達との行き来も難しくなりマンネリな毎日に気力が無くなる事が（女性・69歳・②）
- 自宅に籠りがちになる高齢者をいかに外へ向かわせるか、知恵を出すことが必要かと。（男性・74歳・②）
- 戦争体験等々の語りべ、育児体験、公共施設のペンキ小修理、偉人（龍馬）の語りと、共に感動、特技の伝継。（男性・68歳・③）

5-6. 相談支援・情報提供体制

- 制度やしぐみに参加・組み入れを強制するのではなく「常に見守っている」と感じさせ、必要な時に相談・手助けをしてくれることが大切ではないかと思います。（男性・68歳・②）
- 健康維持の為の相談窓口（男性・68歳・②）
- 相談しやすい仕組み→民生委員さんは回って来てくれず、地域に1人ぐらしの老人が居て、困り事によっての相談内容が違うので（健康状態、家の事（老朽化や水回り、外回り等）心の病等）…解りやすく、見て判読出来る物があつたらと思う。（あくまでも老人用、お葬式費用も今時の形態等も）（女性・77歳・②）
- 私の場合、福祉の情報網がまったくくすい状態で生活しています。広報だけは読むようにしてまして、イタンキのゴミ拾いには行ってます。いろいろな情報がほしいと思います。（女性・77歳・③）
- 私は今、足が不自由な身です。悩みごと、様々な事を相談したいと思う時もあるが、どこに相談の窓口があるか、分からない。誰でも利用しやすい仕組みを高齢化社会には必要でないでしょうか。（男性・83歳・①）
- 私事ではあるが、今後、車を手離し、元気に歩けるうちは良いが、不自由になった場合、どこに相談し助けをお願いしたら良いのか、と今から考えてしまう。相談窓口を明確に示し、たらい回しにせずをお願いしたい。（不明・不明・不明）
- 高齢者の相談の時は特に親切、優しい話しあいが喜ばれると思います。よろしくお願い致します。そのようにされていると思いますが、より一層のご配慮をお願いします。（女性・83歳・①）
- 後期高齢者と云えども、「学びなおし」（趣味・特技など）が必要です。指導者、アドバイザーの情報・広報活動が少ないように思います。（男性・78歳・③）

5-7. 高齢者の就労

- 働く場所の拡大をする。年齢制限なしにする。短時間労働は、生きがいを感じる。(女性・71歳・④)
- とにかく年金が安いので、アルバイトをやらなくちゃ生きていけない。70才になるとアルバイトもきついし、アルバイト先もあまりない。(男性・69歳・③)
- 高齢者が少しでも長く就労を続けられる仕組みを充実してほしい。(シルバー人材センターの仕事の量など)(男性・65歳・①)
- 私は持病はありますが、地域の中で生きがいを求めた労働はしたい。ただ責任者企画者は無理です。老人同志の助け合い制度ができれば良いです。無責任には成れないと思うけど…。老人同志の気持ちがわかります(大切です)生活程度はバラバラです。必要に応じ、老人がお互い助け合いの事業があれば、と思います。(女性・75歳・③)
- 健康で活動できる体力があるうちは、就労やボランティア等の機会を増やして、(比較的若い)高齢者の余力をもっと有効に活用する仕組み作りが為されると良いと思う。無為にウロウロしているうちは良体や能力が劣えて行くのは残念。団塊の世代が元気なうちに!(男性・68歳・③)
- 定年を75才までとする(健康な人は)(男性・76歳・②)
- 60才を過ぎても週に3回位の仕事とか体を使うでもあまり大変ではないボランティア活動とか…。体が元気だとやる気もおこるので、健康に生きて60才になることを前へ進む気持を持って時間があれば自分のやりたいことをさがし当てれると思います。(女性・76歳・④)
- 高齢者の就労の機会を増やしてほしい。ボランティア活動等、参加出来、生き活きと活動出来る人も多くいるのではと思っている。(女性・79歳・①)
- 就労の機会では実際にパートで4、5時間仕事させていただいています。人と話したり、身だしをととのえたり神経を使って、身体にはとてもよく、健康です。(女性・75歳・④)
- 高齢者とそうでない人が交流出来る事業の充実。また事業の主催者側に協力者として入れる仕組みを増やす。企画立案から参加できる仕組み。高齢者は報酬より参加意識に重向きを置くのでその機会を多く作って欲しい。(男性・75歳・③)

5-8. 移動手段、交通手段、道路整備

- 室蘭は坂が多い町なので外出手段が必要だと思います。夫の免許返納後が心配です。タクシーは高いし、だんだん外出が億劫になると思います。買い物をするのに10分位歩いて坂を登り下りするのが大変になると思うと交通手段の(手)助けがあるとうれしいです。(不明・72歳・②)
- 病院、買物、外出 バスの時間がないので不便である事(女性・81歳・①)
- 唯、個人的には免許証の返納を考えているので、地区内外への移動が制限される事で急速に衰えて行く事が予想されるのが、一番の心配であり、不安であり、室蘭に住み続けられるのか…1年後を心配しています。(女性・79歳・①)
- 室蘭は坂の多い町なので、小さいバス等通ってくれれば、買物等も行きやすく、歩く事にもつながると思いますが?そんな予算ございませんね。(女性・86歳・②)

- 坂の上の持ち家なので、国道まで歩けず、全てタクシーなので交通費が高くせめて週に1回でも送迎車があると助かります。(女性・76歳・②)
- 乗り合いバス等、老人が利用できる交通手段(女性・87歳・①)
- 地域をつなぐコミュニティバスのような交通機関が、高齢者用にあるといいと思う。(女性・67歳・①)
- バス停が家の近くにあるといいです。(不明・不明・不明)
- 元気に歩行出来る仕組みと仕掛け。※怪我をしては何にもならない(男性・69歳・③)
- 高齢者は交通弱者が多いので細かい交通システムを考えるのが良いと思う。(不明・75歳・不明)
- 私はぴあに週一回ほど行っていますが、高台のため道路坂道を下りなければなりません。迎えにきてくれるのは有がたいのですが、行き帰りの歩きが大変なので少々お金はかかっても家の前まで迎えてほしいです。(女性・88歳・④)
- 高齢者について、乗物、タクシー、その他の乗物の料金を考えて下さい。以上(男性・87歳・④)
- 坂道が多い当地域性を考慮すると、自足歩行が弱くなってきている高齢者にとって、例えば乗り合いバス、タクシー等一考願えれば外出等幸いと思います。(男性・82歳・②)
- 生きがいつくり、集いの場を利用したくても移動手段でみなさんが苦労しています。(女性・67歳・①)
- 自由に外出出来る機会をつくってほしい。(バス料金を安くして)(女性・55歳・①)
- 病院、買い物、観光など移動しやすい交通手段が身近に有、身体機能に合っていて、利用しやすく、健康的な毎日を、日常生活につながっていける社会の現実に向けて取り組める地域の施策を検討していただき、長い人生を目指して歩めることを願っています。(女性・73歳・④)
- 高齢者が出向くには乗り物が大変な不便を感じます。(女性・83歳・③)
- 自動車の運転出来るまではよいのですが、出来なくなった時交通費がかかりすぎる(病院、買い物など)(男性・77歳・①)
- 高齢者になってからの希望を聞いていたらキリがありませんが、寝たきりや認知症にならない様、日々高齢者も努力しています。歩く事、車での移動等はムリになってきます。移動手段への取組の充実を希望します。(男性・80歳・③)
- 道路整備、除雪等(女性・68歳・②)
- 買物(特に食事)一番の問題点であると考えます。(特に交通の不便な人)(男性・82歳・①)
- 病院、公共機関等の交通手段として是非共、ドアからドアの送迎の費用は、TAXI料金を半額に支援を試算し実現するよう可能に期することを切に切にお願い致します。アンケートのみで終了することなく回答願います。(男性・72歳・④)
- 高齢者が利用しやすい、公共交通機関を考えてほしい。外出が不便。買い物も大変だし冬の雪カキ等冬は引き込みりになる老人が多い。(男性・66歳・④)
- 身近な集う所と言えば、町会だけだと思いますが(町会があるが、会館がない)歩いて行ける所がない。いまのところ喫茶に行っていますが、そのうち車を手放す時期になることを思う時、人と会えなくなりそうですね!(女性・77歳・③)
- 現在リサイクルで習い物など集まっているが自動車での移動しか出来ない(主人の車で移動)近くで何か出来るといいと思う。(女性・74歳・④)

5-9. 災害等緊急時対応、防犯・防災

- 室蘭の中に（役所、催し物其他）が海の埋立地の方面で、不安有ります（自然災害）（女性・83歳・③）

6. 医療

6-1. 医療設備・医療提供体制

- 医療費を安くして欲しい。（男性・69歳・②）
- かかりつけ医者制度のはいし、入院3カ月後は別病院等に移る制度ははいし、薬の出しすぎだ（男性・76歳・②）
- 病気になり入院になった時、まだ心配なのに退院をさせられ、行く所がなくなならないような施策をしてほしい。（男性・69歳・①）
- 医療費の補助（男性・65歳・④）
- 市内3総合病院の統合により、市立病院の病床の半数近くを長期療養型病床に変更して頂きたい。（男性・82歳・④）
- 私共は転勤族で45年振り最後はやはり生まれた地室蘭に選びました。2009年です。街は淋しくおどろきました。忠一番心配なのが病院です。大変な時に戻りましたが皆様の努力でここまで参りましたが今市立病院から他へ移るよう指示される事が多く、混乱しています。今タクシーで通院です。室蘭から市立病院はみんなの安らぎの場所。みんなで努力して病院の存続を願っています。フレイプ後見人制度など勉強になりました。有難うございました。（女性・86歳・①）
- 在宅医療充実のためのシステム作り。（女性・77歳・③）
- 何もかも高齢者扱いしない事。特に病院。（女性・81歳・①）

7. その他

7-1. 福祉全般、市全体、施策等

- 市役所等一ヶ所で手続きが終わる窓口を作ってほしい。※あっちこっちと言われまわされる事が多い。（女性・91歳・②）
- 子育て支援に力をいれていますがとても良い事だと思います。（女性・72歳・③）
- 内容の充実にもむけた取組みを期待します。（男性・83歳・③）
- 残された時間を少しでも不安なく暮らせる様な町造りをして欲しい（女性・65歳・④）
- 町内会の組織を充実し、地内が高齢者を見守っていく。上記の不足分を市等公共機関が補う力を入れる方法考える。（男性・79歳・④）
- 題意の生活は本人の意識の問題であり、高齢者施策は現状レベルでOKと思われる。財源的には高齢者施策よりも、ものづくりや企業誘致など若年層の雇用、生産性向上のために消費し、人口減少等を小さくすることが重要に思います。（男性・71歳・①）
- 市の職員の方は町会活動に積極的に参加し地域活性化に尽力してほしい。（男性・80歳・③）

- 私達高齢者は安い介護保険料で恩恵を受けられますが、その負担が若い人に廻る事が気の重い所です。(女性・79歳・①)
- 異次元の少子化対策も未だ財源も決まらず、少子化問題(対策)は同時に高齢化の問題(対策)であり年金や介護など高齢者になってからの生活(医・食・住)の不安や心配が大きくなるように、少子化だけでなく全て並列で対策を考えて欲しい。(男性・85歳・③)
- 先日、国で進めている成年後見人制度の実際に経験された実状がテレビで放映されたのを見て、本人や家族の意向に全く添わないずさんな怖い制度だと驚いた。もっと改善が必要と感じた。何もかも物価高騰なのに年金は下りでは年金暮しの高齢者はどうやって生活したら良いのか、まずいきいきと生活する為には国や道や市が金銭的な援助を考えるべきではないか。(女性・68歳・①)
- 国も市長も子供手当の充実をあげてますが、国へ右へならいしなくてもよいのでは？高齢者がいきいきした生活を送るなら、市長へ経済会の顔色見てないで自身の足で街を見てまわって下さい。又、市議が多いのと市長の給料が高すぎます。登別や伊達を見習い新しい企業(安全)など引っぱって下さい。乱文乱筆にて失礼(女性・68歳・③)
- 人それぞれの状態が余りにも違うと思いますので、各々に対応する行政は大変で将来とも国民的協力の啓発に力を入れながら受け入れを充実させる長期ビジョンを作成し案件にあたってほしい。(男性・81歳・③)
- 今後介護保険を享受する世代は戦後の団塊世代が中心になります。この世代は戦後の日本経済を復興させる中心的存在でした。その世代に対し国策は冷遇しているように思えます。介護制度がスタートした時点に戻り、国が責任もって対応すべきではないでしょうか。(男性・73歳・④)
- 分かりやすく、開かれた福祉(施設)行政(男性・75歳・②)
- 高齢者福祉施設に勤務者の給料をアップしなければ弱者を助けようとする人を求めにくいと思います。(男性・91歳・④)
- 老後において、最後には必ず介護が必要となりますので、その介護期間を出来るだけ短くする施策、生きがいづくり、健康づくり、高齢者向け住まいの充実を図るべきです。(男性・73歳・①)
- 現状の施策が妥当かどうか更に寝たきりや認知症を防止するための対策やひきこもりをなくする事の施策が必要では。何んでもが大事かとは思えないが、やっぱり本人家族の支援も共通事項として掲げられるような気がします。(男性・69歳・④)
- 市として高齢者対策をして下さる事については心強く思っております。現在は元気で居て、いつかはと思えばお世話になることと思います。個人差は有る物の気持ちの持ち方で生活環境が安定してくると思いますし、サービスを受ける際にはサービスする方達と何度も研修して質の向上をすること、成年後見支援センターなどと書いておりますが私は認知症の人達の財産目当ての制度になっていないかと思っています。(男性・74歳・②)
- 現在の高齢化社会において、特に核家族に伴う、超老老介護者の精神的、経済的な現状把握も必要かと思いますが如何でしょうか。(男性・86歳・②)
- コンパクトシティ化を標榜しているが、将来への夢が減少し、当市に居住する者、並びに転入して来たい者が減少し、一層の人口減になりかねない。(男性・82歳・④)

- 最近、話題になっている「介護脱毛」は介護する側にも介護される側にとっても重要な課題だと思っているのですが、フレイルの段階で高齢者保健福祉計画の中で、検討して頂けるとありがたいと思っていますところ。 (女性・85歳・③)
- 今上の事を年金生活者の多い高齢の生活の事を考えて、文化都市に皆さんが参加出来る計画して下さい。 (女性・83歳・③)

7-2. 先々の不安、悩み

- 本当に実行に向けた取組みが出来ますか？不安です！ (男性・73歳・③)
- 特に男性は退職後の地域との結びつきがうすいため1人でポツンと何気なく生活している姿があるようです。そのうちに病気になったらなお更です。近所にも何人もおられるようです。女性は家事の事をしなければならないとは思いますが、病気になったら同じだと思います。具体策は残念ながらありません。 (男性・78歳・③)
- 今は配偶者がいますがひとりになり病気になり、たおれたとき不安になります。半年前にたおれてからとくに思います。(急性動脈解離)。今は元気になり体は前より弱くなりつかれやすいです。 (女性・不明・③)
- 若い人が生活が出来るように企業を誘致して働く場所を作って生活出来ないと面倒を見てもらいたくても室蘭市が衰退の一途で見てくれる人がいなくなる。心配です。 (女性・84歳・③)
- 現在、健康で生活しているが将来介護状態になった場合、支援センターなどどの程度世話してくれるか不安です。 (男性・85歳・④)
- 孤独死のない町に、又、皆んなで話かけができる町づくりを願います。介護保険料は大丈夫です。でも国保年金の金額が少なく、今は働いているのが、こん後働けなくなった時に生活がとても困難になることがとても心配です(女性・68歳・①)
- だんだんと生活が苦しいので、先が心配です。 (女性・76歳・②)
- 物価高で年金で高い健康保険料や高い光熱費を払って食費はわずかしか残りません。家賃の安い市営アパートなのでなんとかやっていますが、生まれた亡くなったと出費があれば生活はたいへんです。道市民税、介護保険料、健康保険料、車税と貯蓄もどんどんけずられ不安です。 (女性・66歳・③)

7-3. 感想、アンケートのこと

- 答えにくい。高齢者が理解しにくい質問が多く、説明に時間がかかりました。返信用封筒が小さすぎます。厚い調査票を三折りにするのはとても苦勞しました。 (女性・82歳・②)
- 今現在の現状には自分自身大変感謝して暮しております。今後は皆様方にお世話になってゆくものと考えます。その切にはよろしくお願ひしたいと思っております。 (男性・80歳・④)
- 高齢者社会にこれからはなりますので、アンケートによりくらしやすい地域にしてほしいです。 (女性・71歳・①)
- 高齢者を孤立させないためのこのようなアンケート実施は有効であると思います。生の声を吸い上げて現実に役立つ方策を考えていただきたい。設問内容をさらに細分化してさらに深く集約する機会を増やしてほしいです。 (男性・80歳・③)

- 高齢者に対してこれ程多方面にわたりお心を配って下さっている事を知り有難く心強く思いました。(女性・86歳・②)
- 69歳まで働いていたのでまだ、実感が無くアンケートに上手く、答えられなかったです。後、2～3年たつともっと具体的に書けたと思います。(女性・70歳・③)
- まだなんとなく実感がわきませんが、これから色々と考えていきたいと思います。(男性・68歳・③)
- 高齢者福祉向上のためなら協力するがアンケートだけで終わらぬよう望む。何を重点とする計画なのか具体的に欠け不明瞭で残念である。アンケートは市内の高齢者全体が対象であり郵送代、集計委託料、その他では多大な血税が使われる。(白鳥台地区の「チョイ乗り」の失敗例がある)この種の調査は100人程度で大体の傾向が把握できるとの学説あり。市民の声も大切だが、誰もが賛同できる満足な物であれば市による強い権限でトップダウンで推進して良いのではないか。(男性・81歳・①)
- 反省点です。夫婦共まあまあの健康なので介護のことはもっと先のことだと思ってましたし、子供達に迷惑をかけなければと考えるだけでした。いろいろな制度があることを知って安心しました。今すぐ何をしてほしいということはないのですが、福祉関係の情報に関心をもっていきたいと思っています。皆さんの働きに感謝します。(女性・73歳・①)
- アンケート調査ありがとうございました。残りの人生大切にします。知らない事が多かったのでお勉強になりました。ほんとうに有りがとうございました。(女性・82歳・②)
- 高齢者でありながらあまり、実感としてとらえておりません。夫のことも含めてこれから、色々知識を得たいと思って居ります。いつもありがとうございます。これからも年寄りをどうぞよろしくお願い致します。(女性・78歳・④)
- 特にありません。いろいろ取り組んで実現されるまでに時間がかかる。その時間内で出来るものは、すでに我々はいなくなっている。やるならすぐやった方が良い。(男性・82歳・④)
- 今は自分で自分の事が出来、不便は無いと思うのでその時が来ないと現実として実感が在りません。ありがとうございました。(女性・71歳・③)
- 新聞をはじめとして行政資料などはカタカナ語(外来語的な造語など…)が増えているので、私の年代は理解しづらくなっている。このアンケートのように(「フレイル」)注釈をつけてくれれば分かりやすいのですが…。『いきいき』とは理解できるということだと思います。(男性・82歳・①)
- この年になったら色々考えたく有りませんが、あまりくるしい生活はイヤだから、その時の状況に合わせたやさしい生活がしたいです。がんばって1人を楽しんで残された月日を静かに過したく思っています。要望とかは特に有りません。いつもありがとうございます。(女性・92歳・③)
- 質問が理解しにくいです。4ページ問1の(3)その月によって2の時と3の時があります。また、比較するのは誰ですか?(相手)※全く違う意見で申し訳ありません。(女性・73歳・④)
- 問題がむずかしく答えられません(女性・82歳・②)
- ページ数が多いので記入したくない。(女性・74歳・③)

7-4. 新型コロナウイルス

- コロナのせいもあって、家の中にとじこもる老人が多いような気がします。(女性・70歳・④)
- 今は3年のコロナの事も有り、まったく人と話す場合が少ない。(女性・88歳・④)

7-5. その他

- 長寿でいることがはたして幸せなことなのでしょうか？生きがいもなく、動くこともままならぬ日々になどどのように希望を持っていけばいいのかと、自分が迎える高齢者に不安を感じます。必要とされ働き、収入があれば自分のため家族のためにお金を使って自分に自信が持てるのかなと思いました。(女性・65歳・④)
- 現在こう思っている冬寒さの時とか配偶者の存在とかによって変化してくるだろうし、ポストが歩いていける所がないし、夫に車にのせてもらわなければ郵送もできない。若いときには考えられない事が起きている。どうしたら人に頼らないでくらししていけるか！(女性・80歳・②)
- 自分をふくめて周りも高齢者ばかりで若い人達が少なく、人口も減って行くばかり、元々年寄りが多くて仕方ないですね。それよりも若い人達の子育て支援にも力を入れて欲しいです。街全体に活気が見られません。子供達の声聞くだけで元気になります。私個人の意見です！(女性・69歳・②)
- 人との会話もなく、ボケになるのではないかと不安な日々を暮す。又、気楽に集う所がないと高齢になると今更交通費をかけて習い事は必要はない。各自雑用もあるので時々気晴らしに只笑って、雑談するだけでもいいのに…。東京に在住の娘息子孫達とラインか写メール、会話等、楽しんでいる。自分で出来る事を気楽に受入れてターミナルロードゆっくり～進んでいきます。後はケセラセラです。追伸、市の職員の親切な対応にいつも乍ら感謝しております。ありがとうございます。(女性・83歳・②)
- 高齢者がいきいき生きて行く事はとてもむずかしい事だと思います。いつもどこか具合が悪く、ただただ死ねないから生きているという現状です。私達夫婦は医療が進んで長息できるのは果して幸せなのでしょうか？高齢者への過度の検査は不必要と感じています。(男性・74歳・①)
- 向上心を持つ高齢者の足を引っばる高齢者を減らす。(男性・66歳・①)
- 敢えていきいきとなど考えない。ストレスを最小限に。生きることを楽しむ。(男性・73歳・③)
- 子育て支援は力を入れていますが、高齢者は貧困生活になって行く一方です。高齢者には厳しい世の中ですね。(女性・66歳・③)
- いきいきとした生活は、それぞれの体の不具合状態で異なると思います。それぞれの程度に応じた「笑顔で声を出す」ような取り組みを分類し、それらにどうしたら参加及び興味を持ってもらえるかを調査するような活動をする。(アドバイス方法も含め)(男性・72歳・④)
- 何をもって“いきいきとした生活”なのか絵空事にしか聞こえない。現実的な対策は何かを考え、実行していただきたい。室蘭市内を一派からげての施策はいかがなものか？と思う。(女性・65歳・①)
- 経済的にも高齢者の生活負担を軽くする等、軍備も大事だが現在生活も大事だ。年金生活者は物価高の中、年金を減額するのは、年金制度が取り入れられた時は物価スライド制と宣言して置きながら、国民をダメにした事とする。年金受給者を大事にせよ！！(不明・75歳・不明)

- 人生100年…の時代となり、今は健康をいじしていますが、何年後の90才からの生活のリズムをくずさないで人に迷惑を掛けず、認知にもならないように…と、食事・人との会話・友人を大切に、いつまでも相談出来るように、長い付き合いを思っています。健康に気を付けて、楽しさを増やして地域社会、高齢者が多くなった昨今、宜しく願い申し上げます。健康第一と思う…。喜びを感じる日、ひざの痛みも遠ざかる事をそして、背骨も気をつけます。(女性・83歳・③)
- 貧乏になった我が国、問10の(2)の1、「質の高さや豊富さ」など望まない。並の生活で充分です。(女性・85歳・①)
- 埼玉より転居、2年余り環境、人間関係、生活様式異なり、自分なりの生活を過すのみです。(不明・不明・①)
- 市長が、高齢者の話しを、まともに真剣に聞く事ですね。未来を考え子供施設等に力を入れるのは分かりますが、少し違う様な気がします。(女性・91歳・④)
- 今生きてる事が感謝でいっぱいです(女性・85歳・④)
- 今日1日元気で暮らせる事に感謝しております。(女性・不明・④)
- 記入のない欄は今現在わかりません。(男性・72歳・①)
- 勉強不足により良くわかりません(男性・73歳・④)
- まだ判りません(女性・76歳・④)
- まだ二人で元気で普通の生活を送っていますのであまり考える事有りません。(男性・74歳・④)
- 今は解らない状況です。(男性・72歳・④)
- 問11の③、⑤、⑥が充実するとうれしいなあと思います。コロナ禍だったので、できるだけ人に会わないようにしていましたので、そんな中の回答でした。(女性・83歳・②)
- 上記13の要望の通り(男性・79歳・④)
- 上の9、10、11、12に取り組んでいただけたらと思います。(男性・70歳・④)